



ユーザーマニュアル

Elo Touch Solutions I-Series 4.0 Value モデル



本書のいかなる部分も、Elo Touch Solutions, Inc. の書面による事前の許可なく、いかなる形式・手段（電子的、磁氣的、光学的、化学的、手動的、その他の手段を含む）によっても、複製、送信、複写、検索システムへの記録、またはいかなる言語あるいはコンピュータ言語への変換も行うことはできません。

Android™、Google Play 開発者サービス付属

免責事項

本文書の情報は予告なく変更されることがあります。Elo Touch Solutions, Inc. およびその関連会社（総称「Elo」）は本書の内容についていかなる表明も保証もするものではありません。また、商品性または特定目的への適合性について黙示的ないかなる保証もするものではありません。Elo は本出版物をいつでも改訂し、内容を変更する権利を留保します。Elo にはそのような改訂や変更について通知する義務はありません。

商標

Elo, Elo（ロゴ）、Elo Touch、Elo Touch Solutions、EloView は Elo およびその関連会社の商標です。

目次

第 1 章	6
製品説明	7
概要 – 仕様	7
特長: I-Series 4.0	8
第 2 章	9
開梱	10
壁取付け	10
Power over Ethernet の設置法	12
電源ボタン	15
電源 LED ステータス	15
Elo Hub ホーム画面 – EloView に登録する	18
Android ロック画面とホーム画面 – GMS	20
第 3 章	25
ネットワークとインターネット	26
Wi-Fi ホットスポット	27
接続されたデバイス	29
PoE 電源マネージャ	33
USB ポート	34
アプリと通知	35
ディスプレイ	38
画面消灯（スリープ）	38
画面の自動回転	39

フロントサイズ	39
表示サイズ	39
サウンド	42
ストレージ	46
ストレージマネージャ	46
位置情報	48
セキュリティ	49
アカウント	52
ユーザー補助	53
デジタルウェルビーイングと保護者による使用制限	55
システム	56
リセットオプション	59
マルチユーザー	59
ユーザーの切り替え	59
ユーザーの追加	59
デバイスからゲストを削除する	60
Admin プロファイル情報の名前を変更する	60
デベロッパー	60
タブレット情報	61

第 4 章 62

カメラアプリについて	63
写真撮影および動画録画	64
スクリーンショットの撮影	65
Android ファイルアプリケーション	65
汎用入出力ポート（GPIO）に対応	67
Android Debug Bridge（ADB）制御について	68

出荷時完全リセット	69
オプション周辺機器	70
 第 5 章: 技術サポートとメンテナンス	 71
技術的なサポート	71
Elo I-SERIES 4.0 のお手入れとお取り扱い	72
 第 6 章: 規制情報	 73
電気安全情報	73
エミッションおよびイミュニティ情報	73
警告	75
無線装置指令	75
認証	77
電気電子機器廃棄物指令（WEEE）	77
 第 7 章: 保証内容	 79

第 1 章

はじめに

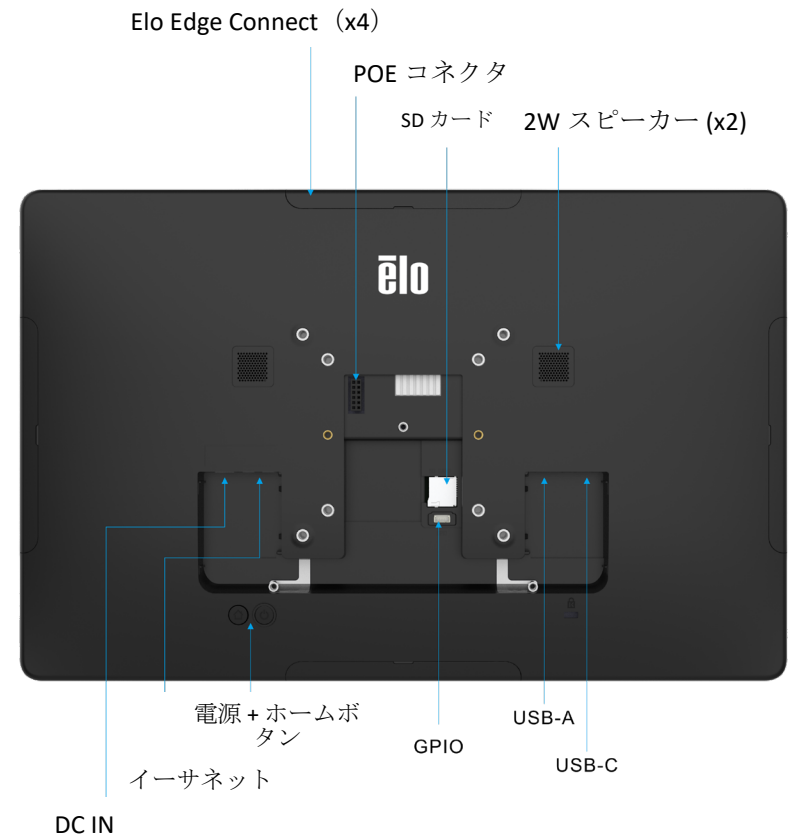
製品説明

新しい I-SERIES 4.0 Android インタラクティブサイネージシステムは、Elo の信頼できる性能と最新の開発をタッチスクリーン技術とディスプレイ設計に組み合わせました。こうした機能の組み合わせを通じて、ユーザーと I シリーズ 4.0 システム間で自然な情報のやりとりが行えます。

概要 - 仕様

特長	仕様
オペレーティングシステム	Android 10
プロセッサ	Rockchip RK3399
メモリ	4GB RAM
内部ストレージ	32GB NAND フラッシュメモリ
ディスプレイ	10.1 - 1280x 800 15.6 - 1920 x 1080 22 - 1920 x 1080
アスペクト比	10.1 - 16:10 15.6 および 22 - 16:9
タッチスクリーン	静電容量方式タッチ、最大 10 点タッチ
カメラ	5MP - 2592*1944、オートフォーカス
Micro-SD	microSD カード対応（最大 128GB）
Wi-Fi + Bluetooth	IEEE 802.11a/b/g/n/ac + Bluetooth 5.0 （ BLE ）
マイク	アナログマイク
スピーカー	2x 2W RMS ステレオ
USB ポート	1x Type-C 1x USB 3.0 Type A
Micro-USB ポート	4x micro-USB ポート 4 つの Micro USB2.0 で最大 5V 負荷、1 つのポート上で 1.2A に対応、および、残りの 3 つのポートで 500mA に対応

特長: I-Series 4.0



第 2 章

始めましょう

開梱

ボックスに以下が含まれていることを確認します。

- Elo I-Series 4.0
- 電源アダプタ
- 地域別電源ケーブル
- クイックインストールガイド

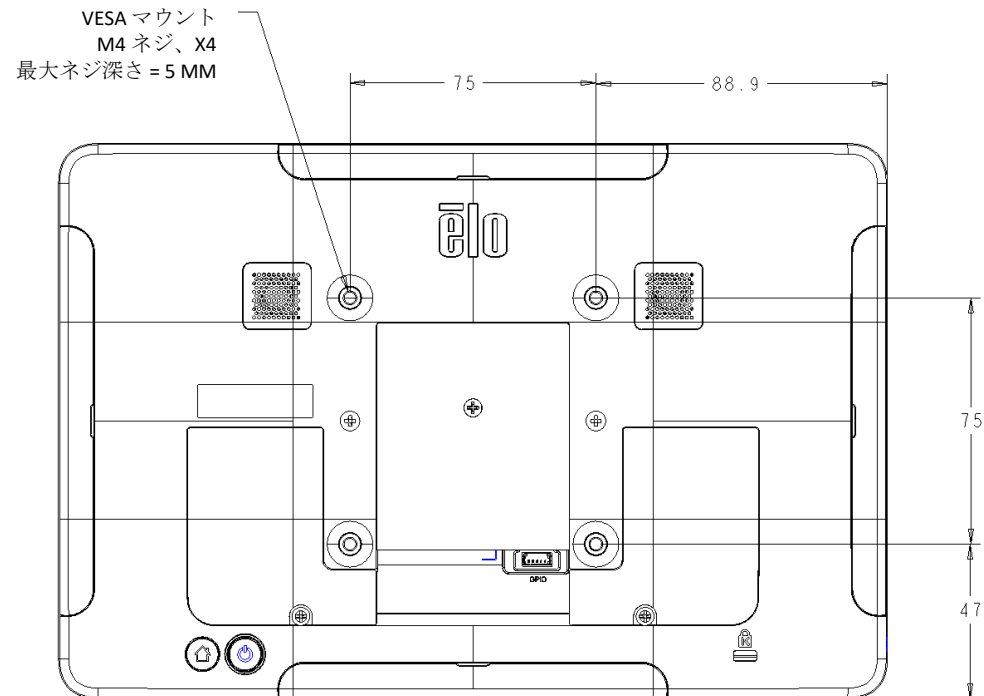
すべての保護材をデバイスから取り外します。

デバイスに破損がないか点検します。

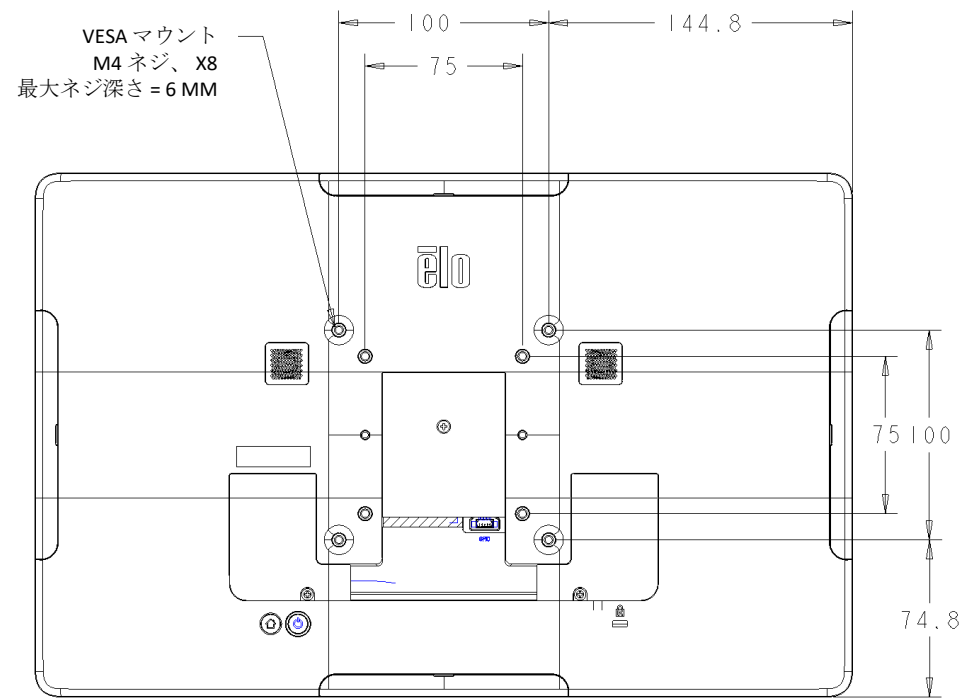
システムが破損している場合、および/または上記の同梱品が不足している場合は、直ちにご連絡ください。

壁取付け

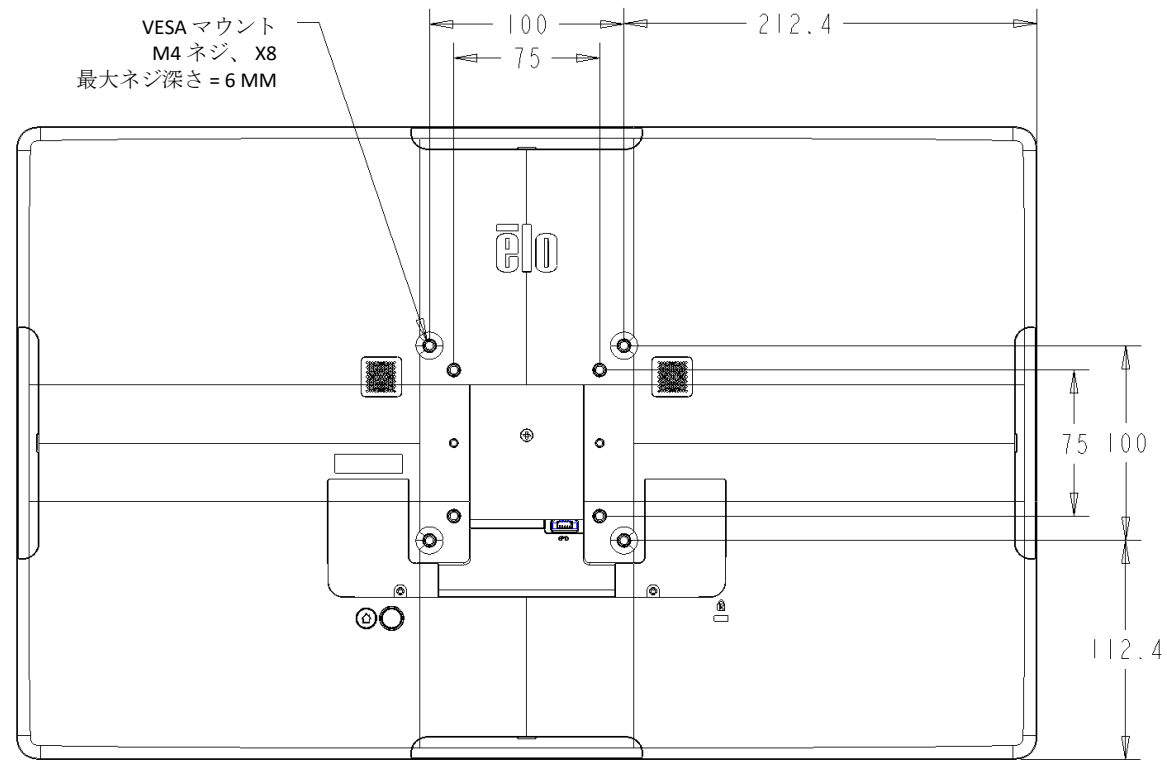
10 インチモードでは、M4*6 ネジ用 4 穴 75x75 mm 取り付けパターンを使用できます。VESA FDMI 規格対応取り付けはコード化されています: VESA MIS-D、75、C



For 15 インチモードでは、M4*6 ネジ用 4 穴 75x75 mm および 100x100 mm 取り付けパターンを使用できます。VESA FDMI 規格対応取り付けはコード化されています: VESA MIS-D、75、C および VESA MIS-D、100、C



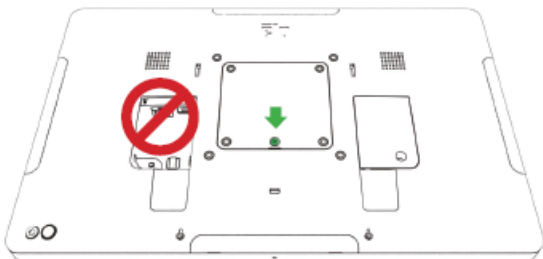
22 インチモードでは、M4*6 ネジ用 4 穴 75x75 mm および 100x100 mm 取り付けパターンを使用できます。VESA FDMI 規格対応取り付けはコード化されています：
VESA MIS-D、75、C および VESA MIS-D、100、C



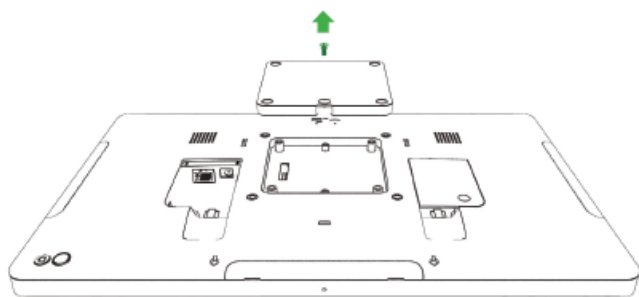
Power over Ethernet の設置法

- PoE カバーのネジを外してデバイスの背面から取り外します。
- ピンをコネクタ部に合わせて、PoE モジュールを取り付けます。

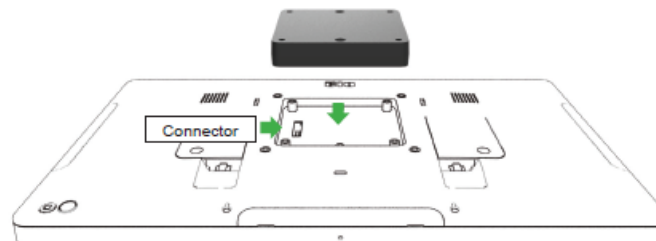
1. POE アダプタを取り付ける前に、すべてのイーサネットケーブルと電源ケーブルをデバイスから取り外します。これらのケーブルを接続したままに取り付けるとデバイスが損傷します。



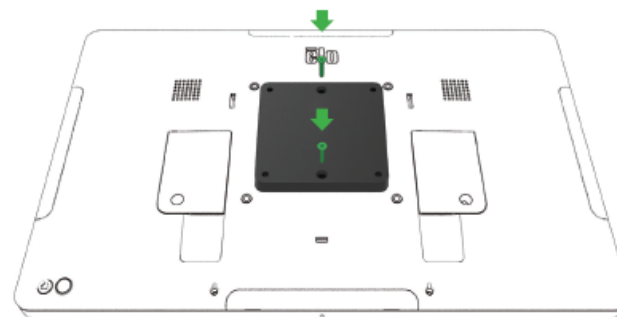
2. ネジを取り外して、カバーを持ち上げます。



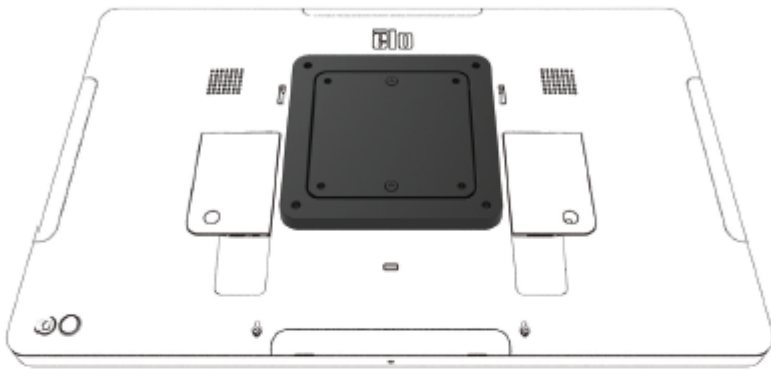
3. Elo Power over Ethernet (POE) アダプタを凹みに接続して、アダプタの底面にあるコネクタが I-SERIES 2.0 の背面にあるコネクタと揃っていることを確認します。



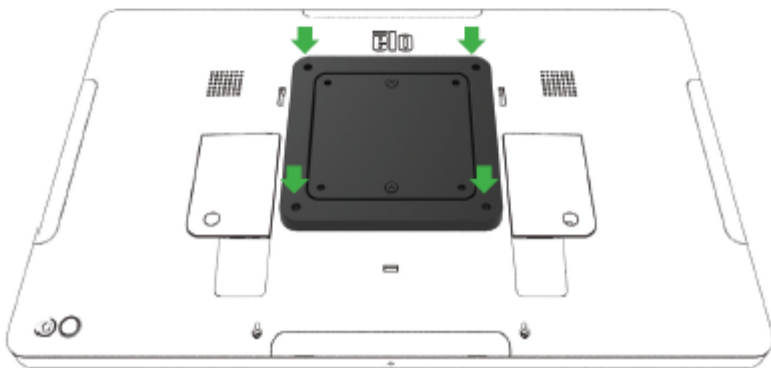
4. 2 本の m3x16 ネジ (付属品) を使って、アダプタを I-SERIES 2.0 に固定します。



5. 100x100mm VESA マウントを使用する場合は、オプションのスペーサー（付属品）を取り付けます。VESA マウントブラケットを追加する前に、アダプタ上に取り付けます。



6. アダプタを通して I-SERIES 2.0 VESA マウントのネジ穴に届く十分な長さのあるネジを使って、VESA 取付けブラケット（付属していません）を取り付けます。Elo は M4x16mm ネジを推奨します。ネジの正確な長さは VESA マウントの厚さによって異なります。



POE 給電源は UL / CUL リステッドでなければなりません。また、承認された装置であることを示すマークがなければなりません。

POE 給電源は POE+ (802.3at Type 2) 規格に準拠しなければなりません。

警告: POE を使用する場合は、POE モジュールを接続する前にイーサネットケーブルを接続しないでください。

壁取り付けオプション: PoE を取り付けた場合は、標準 VESA マウントを使って I-SERIES 2.0 を壁に取り付けます。

電源ボタン

注記: 本体に電源が供給されると、デバイスが起動します。

システムの起動中は画面に触れないでください。

- システムをオンにするには、電源ボタンを **0.5 秒** 押します。
- 終了したり再起動する場合は、電源ボタンを **2 秒以上** 長押しして、画面上のディスプレイメニューに従います。
- システムを強制終了する場合は、電源ボタンを **12 秒間** 長押しします。
- システムをスリープ/スタンバイモードから復帰させる場合は、電源ボタンを **1 回** 押すか、または画面に触れます。

電源 LED ステータス

電源 LED ステータス	説明
オフ	オフ
白色に点灯	電源オン
オレンジ色に点灯	電源オフ
白色に点滅	アイドルモード

スリープモードとオフモードではシステムの消費電力が少なくなります。電力消費の仕様詳細については、Elo ウェブサイト (<http://www.elotouch.com>) の技術仕様を参照してください。

システムをスリープ/スタンバイモードから復帰させる場合は、電源ボタンを **1 回** 押します。システムがスリープモードの場合は、画面に触れるとシステムがウェイクアップ（起動）します。

長期間使用しない場合は、節電のために Elo I-Series 4.0 のプラグを抜いてください。

システムの最大電圧、周波数および電流は、以下の電源定格表に記載されています。

電源 / 機能ボタンの機能とジェスチャー

電源ボタンの画面上のディスプレイメニュー

電源ボタンを 2 秒以上押すと、ポップアップスクリーンメニューが表示されます。

Android ホーム


Power off


Restart


Bug report


Screenshot


Emergency

システムをシャットダウンす

システムを再起動する

バグレポート

スクリーンショットを撮る

緊急通話する

EloView


Power off


Restart


Emergency

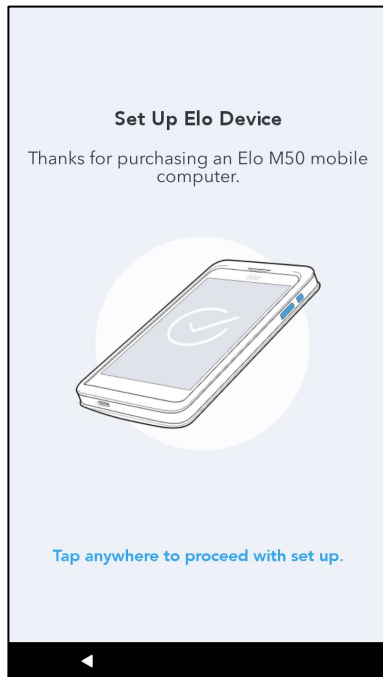
システムをシャットダウンす

システムを再起動する

アウト・オブ・ボックス・エクスペリエンス (OOBE)

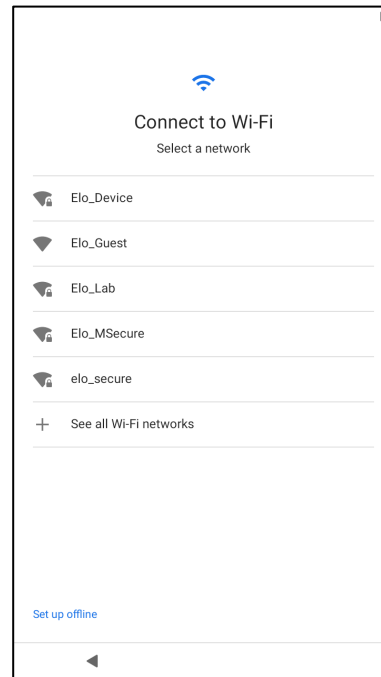
ステップ 1:

- どこかをタップしてセットアップに進みます。



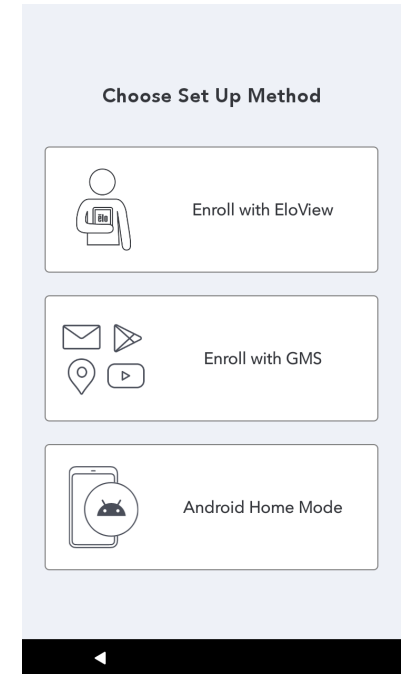
ステップ 2:

- Wi-Fi に接続するか、または、「オフラインでセットアップ」をタップして Wi-Fi セットアップをスキップします。
- EloView に登録するには WiFi に接続しなければなりません。



ステップ 3:

- 次のセットアップ方法を選択します。
- 画面上の指示に従ってセットアップを完了します。



Elo Hub ホーム画面 - EloView に登録する

EloView 情報については www.elotouch.com にある ELOVIEW サポートページを参照してください。

Elo Hub ホーム画面はデバイスをナビゲートする出発点です。ここにお気に入りのアプリやウィジェットを置くことができます。

注記: 下の画像は実際のデバイスでは異なる場合があります。



ナビゲーションバー



最近使用したアプリ - 前のページに戻ります。



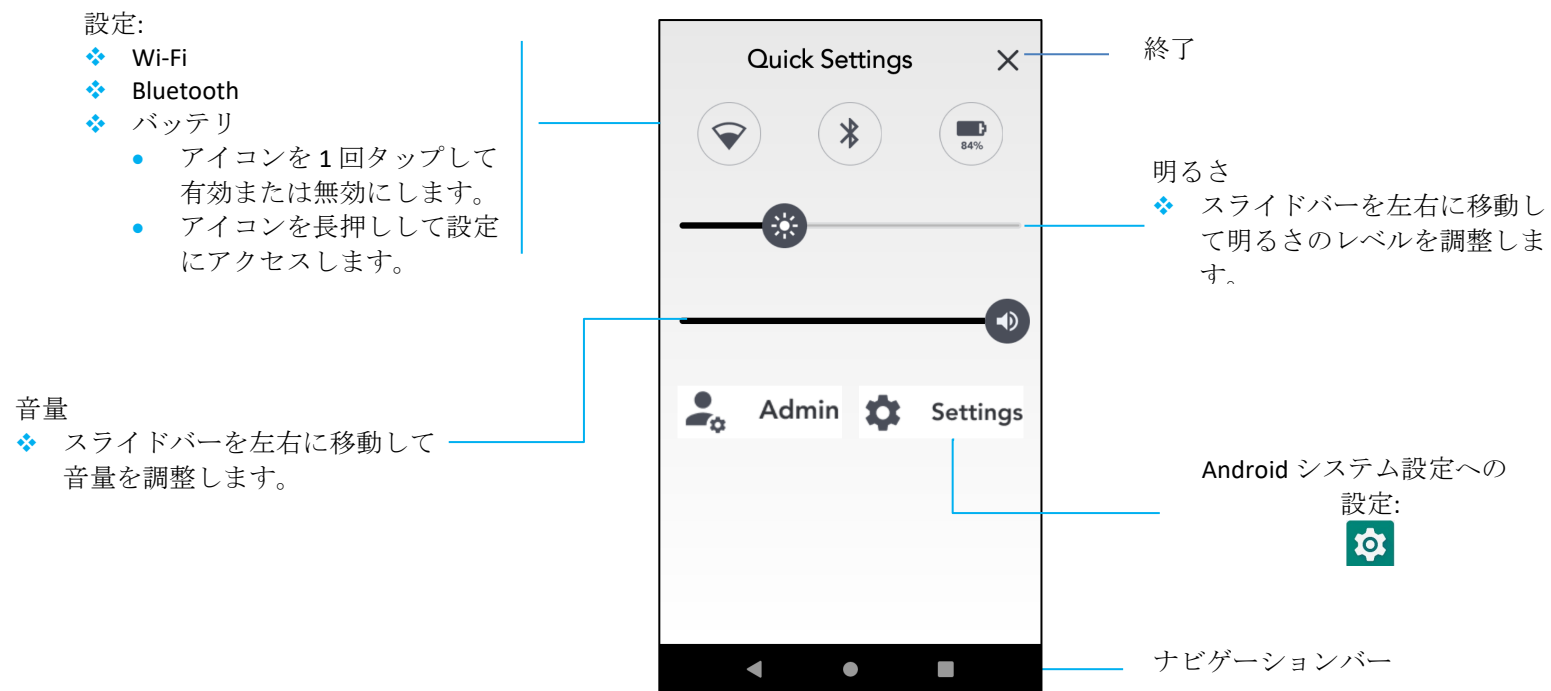
ホーム - ホーム画面に戻ります。



戻る - 最近使用したアプリに切り替えます。

Elo Hub クイック設定

クイック設定にアクセスするには、Elo Hub ホーム画面で  3本線メニューをタップします。右上側にあります。



Android ロック画面とホーム画面 - GMS

注記: 下の画像は実際のコンピュータでは異なる場合があります。



ホーム画面は I-Series デバイスをナビゲートする出発点です。ここにお気に入りのアプリやウィジェットを置くことができます。

- 画面のロックを解除して**ホーム画面**を表示するには、**ロック画面**をスワイプします。

注記: デフォルトのセキュリティは「スワイプ」です。詳細設定については、このマニュアルの「セキュリティ設定」の章を参照してください。

- 画面をロックするには、電源ボタンを 1 回押します。

ナビゲーションバー



最近使用したアプリ - 前のページに戻ります。



ホーム - ホーム画面に戻ります。

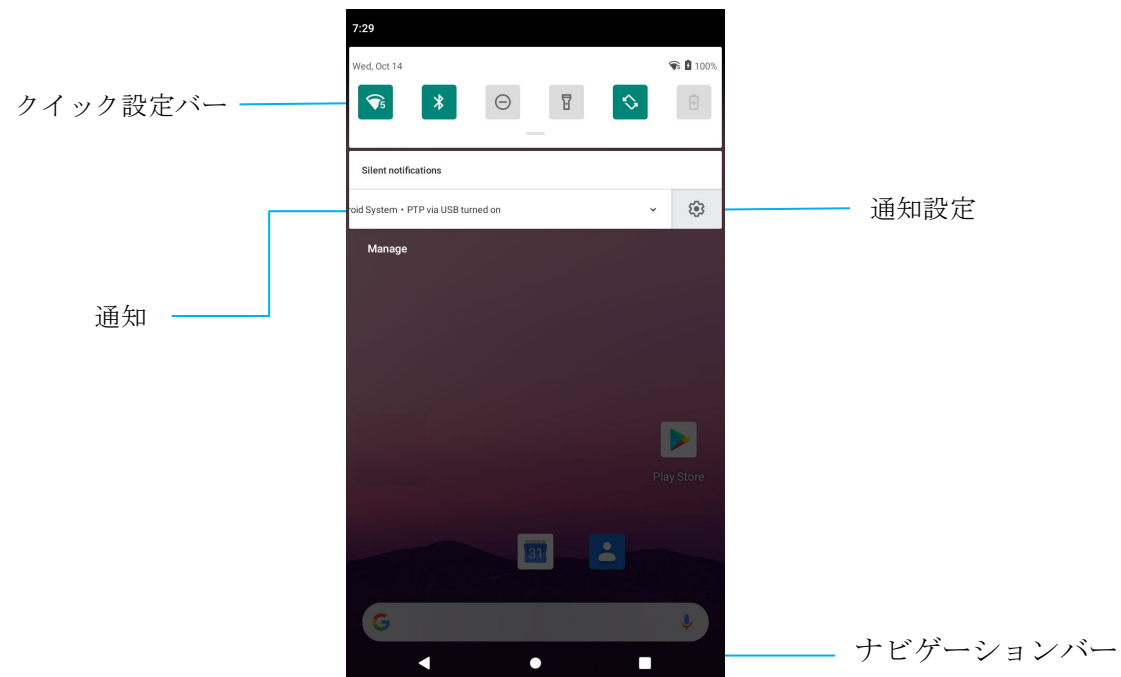


戻る - 最近使用したアプリを切り替えます。

Android 通知パネル

通知パネルで、設定ショートカットと通知アラートに素早くアクセスできます。

注記: 下の画像は実際のデバイスでは異なる場合があります。



通知パネルを開く

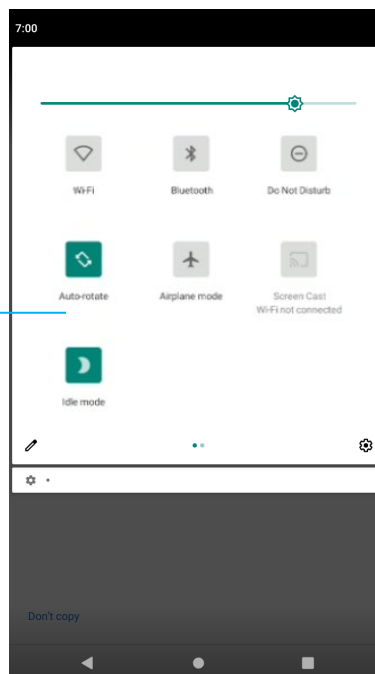
- **ホーム画面**でタッチスクリーンの上部から下方向にスワイプします。
- 1つの通知アラートを消去するには、通知を左または右方向にドラッグして外します。
- すべての通知アラートを消去するには、「**クリア**」をタップします。
- 通知アラートをカスタマイズするには、通知を左または右方向に半分ドラッグして、次に、 **設定**をタップします。
- 終了するには、**ナビゲーションバー**機能をタップするか、または、通知アラートメニューを上方向にスワイプします。

Android クイックアクセスパネル

アクセスパネルで、頻繁に使用する設定、明るさ、Android システム設定へのショートカットに素早くアクセスできます。.

注記: 下の画像は実際のコンピュータでは異なる場合があります。

- クイックアクセスパネル
- ❖ Wi-Fi
 - ❖ Bluetooth
 - ❖ マナーモードをタップします。
 - ❖ 自動回転
 - ❖ 機内モード
 - ❖ 画面のキャスト
 - ❖ アイドルモード
- アイコンを 1 回タップして有効または無効にします。
 - アイコンを長押しして設定にアクセスします。



明るさ
❖ スライダーバーを左右に移動して画面の明るさを調整します。

Android システム設定への
ショートカット



ナビゲーションバー

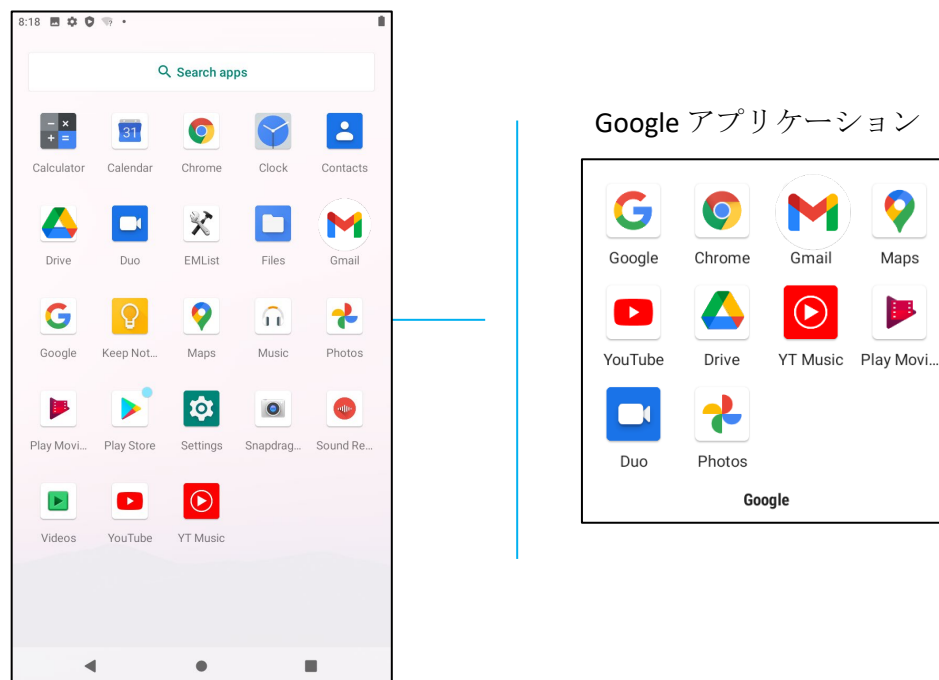
完全なクイックアクセスパネルを開く

- ロック画面でタッチスクリーンの上部から下方向に 1 回スワイプします。
- ホーム画面で、2 本指でタッチスクリーンの上部から下方向にスワイプします。
- 通知パネルが開いている場合は、クイック設定バーで下方向にスワイプします。
- 追加のショートカットアイコンの場合は、右から左にスワイプします。
- ナビゲーションバーをタップして終了します。

Android アプリケーションドロワーと Google アプリケーション

アプリケーションドロワーは、Android システム設定など、デバイス上にインストールされているすべてのアプリケーションを含むメニューです。インストールされたすべてのアプリが含まれており、カスタマイズできない点でホーム画面と異なります。

注記: 下の画像は実際のコンピュータでは異なる場合があります。



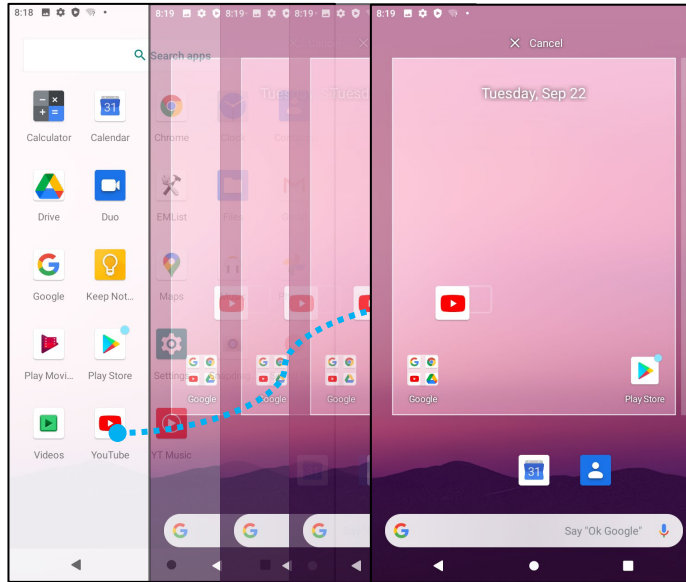
アプリケーションドロワー（マネージャ）を開く

- ホーム画面でナビゲーションバーを上方向にスワイプします。
- アプリケーションを開くには1回タップします。
- アプリケーションドロワーを終了するには、ナビゲーションバーをタップするか、または、下方向にスワイプします。

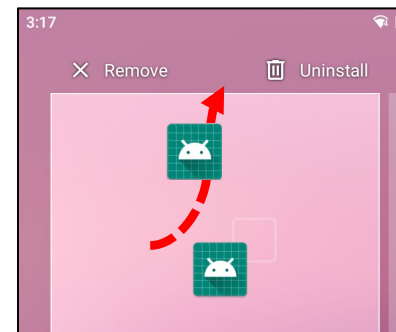
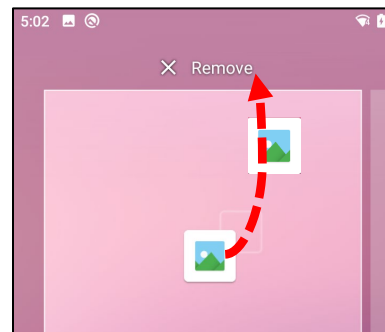
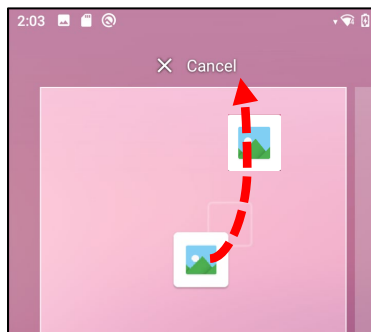
ホーム画面へのショートカットをカスタマイズしたり追加します。

注記: 下の画像は実際のコンピュータでは異なる場合があります。

- アプリケーションドロワーでアプリまたは（アイコン）を長押しして、次に、アプリをドラッグして **ホーム画面** に移動します。
- アイコンを新しい場所にドラッグして放します。



- 取り消すには、アイコンを「**X キャンセル**」にドラッグします。
- ショートカットアイコンをホーム画面から削除するには、アイコンを長押しして、次に、アイコンを「**x 削除**」にドラッグします。
- アプリを削除するには、アイコンを長押しして、次に「**アンインストール**」にドラッグします。



Android システム 設定



Android システム設定メニューで、新しい Wi-Fi の確立または Bluetooth 接続からサードパーティ製オンスクリーンキーボードのインストール、システムのサウンドと画面の明るさの調整まで、デバイスのほとんどの側面を制御できます。



ネットワークとインターネット

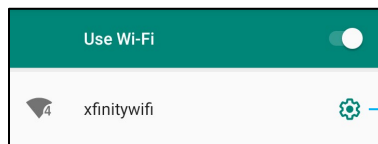
「ネットワークとインターネット」アプリケーションで、Wi-Fi、機内モード、モバイルプラン、ホットスポット、テザリングとデータサーバの詳細設定、VPN、DNS にアクセスできます。

ネットワークとインターネットをセットアップするには、[Android](#)  [設定 → ネットワークとインターネット → の順に進みます。](#)

Wi-Fi

- **Wi-Fi** をタップします。
- **Wi-Fi を使用する** をタップして有効にします .
- 一覧からワイヤレスネットワークを選択します。
- プロンプトが表示されたら、ネットワークパスワードを入力します。
- **接続** をタップします。

その他のネットワーク詳細情報（IP アドレス、セキュリティ、周波数、詳細）の場合は、 ネットワークの設定（xfinitywifi など）をタップします。



ワイヤレスネットワーク

QR コードを使った Wi-Fi への接続

- 保存された Wi-Fi の一覧をスクロールダウンして、 **Add network** をタップします。
- 「ネットワークを追加」の右にある  （QR コード）アイコンをタップします。
- その他のデバイス上のビューファインダーで QR コードをスキャンします。

QR コードを使った Wi-Fi の共有

- 接続されたデバイスの設定  をタップします。
-  **SHARE** （共有）アイコンをタップします。

接続されたワイヤレスネットワークの切断

- 接続されたデバイスの設定  をタップします。
-  (削除) アイコンをタップして切断します。

イーサネット

注記: I-Series 4.0 をイーサネットに接続するには、イーサネットを使用できる場合は、I-Series 4.0 はイーサネット接続を自動的に最優先します。I-Series 4.0 がイーサネット接続を自動的に最優先しない場合は、次の手順に従ってください。

- イーサネットを無効に設定します。
 - Wi-Fi 設定を開き、**イーサネットを使用する**をタップして無効  にします。
- イーサネットをタップします。

機内モード

すべてのワイヤレス通信機能を無効にします。携帯電話、Wi-Fi、Bluetooth など。

- 有効  にするには、**機内モード**をタップします。

ホットスポットとテザリング

Wi-Fi ホットスポット

この機能で、インターネットネットワーク接続を Wi-Fi を使用するその他のデバイスと共有します。

注記: I-Series 4.0 は Wi-Fi に接続されていなければなりません。このユーザーマニュアルの「ネットワークとインターネット接続」を参照してください。.

- **ホットスポットとテザリング**をタップします。
- **Wi-Fi ホットスポット**をタップします。
- トグルスイッチをタップしてオン  にします。
-  QR コードをタップします。
- QR コードで、その他のデバイスでパスワードをスキャンして容易に接続できます。
- 手動でパスワードを入力する場合は、**ホットスポットパスワード**をタップします。

USB テザリング

この機能で、USB ケーブルを使用してインターネット接続をその他のデバイスと共有します。

注記: まず、USB ケーブルで I-Series 4.0 からその他のデバイスまたは PC に接続する必要があります。このユーザーマニュアルの「接続されたデバイス」→「USB」を参照してください。

- ホットスポットとテザリングをタップします。
- **USB テザリング**をタップして有効  にします。

Bluetooth テザリング

この機能で、Bluetooth を使用してインターネット接続をその他のデバイスと共有します。

注記: まず、Bluetooth を I-Series 4.0 からその他のデバイスまたは PC にペアリングしなければなりません。このユーザーマニュアルの「接続されたデバイス」→「Bluetooth」を参照してください。

- ホットスポットとテザリングをタップします。
- 有効  にするには、**Bluetooth テザリング** をタップします。

データセーバー

インターネットネットワーク接続がデータ通信量の制限のあるデバイスに接続されている場合に、データ使用量を抑えます。

注記: まず、Bluetooth を I-Series 4.0 からその他のデバイスまたは PC にペアリングしなければなりません。このユーザーマニュアルの「接続されたデバイス」→「Bluetooth」を参照してください。

- **データセーバー**
- 有効  にするには、**データセーバーを使用する** をタップします。



接続されたデバイス

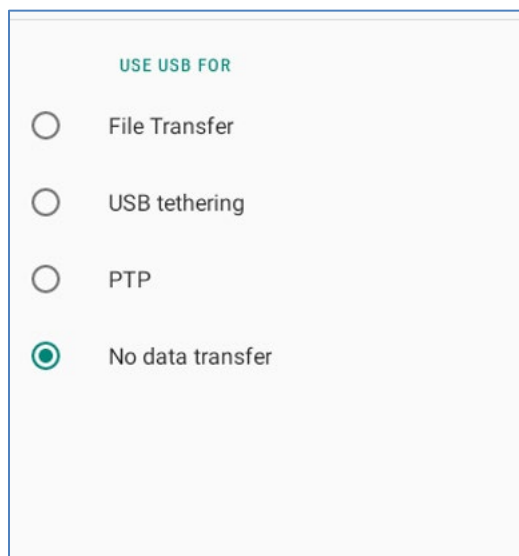
「接続されたデバイス」アプリケーションで Bluetooth デバイス、NFC、USB（テザリングファイル転送 MDI PTP）をペアリングできます。

セットアップするには、[Android](#)  [設定 → 接続されたデバイス → の順に進みます。](#)

USB

注記: USB 設定を有効にするには、USB ケーブルを I-Series 4.0 からその他のデバイスまたは PC に接続します。I-Series が外付けコンピュータを検出すると、USB プリファレンス設定で使えるようになります。

- USB をタップします。
- 「USB の使用目的」にある「USB プリファレンス」で、有効にしたい機能を選択してタップします。



- ❖ **ファイル転送** - I-Series 4.0 内部ストレージと SD 共有ストレージを共有します。
- ❖ **USB テザリング** - インターネットネットワーク接続を共有します。
- ❖ ~~**MIDI** - ミュージカル・インストルメント・デジタル・インターフェイス (Musical Instrument Digital Interface)。~~
- ❖ **PTP** - 画像転送プロトコル (Picture Transfer Protocol)。
- ❖ **データ転送なし** - (デフォルト設定) USB ケーブルが接続されている場合に、データが

Bluetooth

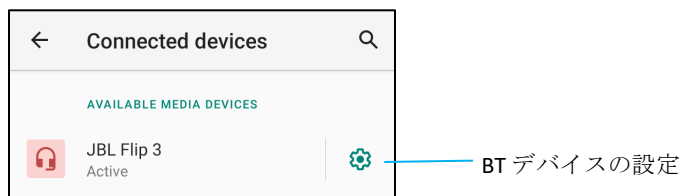
注記: BT デバイスがオンになっており、検出可能であることを確認してください。

- **接続プリファレンス**をタップします。
- **Bluetooth** をタップします。
- トグルスイッチをタップしてオン  にします。
- **+ 新しいデバイスをペアリング**をタップします。

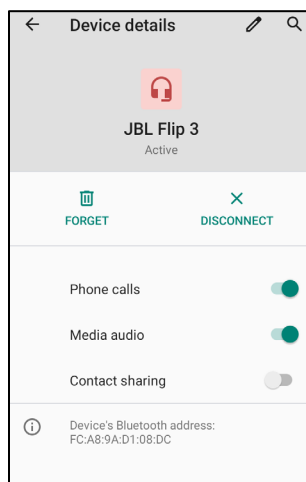
- 「使用可能なデバイス」画面でペアリングするデバイスをタップします。
- ペアリングリクエストメッセージが表示されます。
 - ペアリング番号が同じであることを確認します。
 - ペアリングに PIN が必要な場合は、PIN を入力します。
- ペアリングをタップして接続します。
- Bluetooth デバイスが I-Series 4.0 に正常に接続されると、接続は「有効」または「接続済み」と表示されます。

ペアリングした Bluetooth デバイスのペアリングを解除する

- 「接続されたデバイス」画面に戻り、使用可能なメディアデバイスまたは前に接続されたデバイスを開きます。
-  接続されたデバイス（JBL Flip 3 など）の設定をタップします。



- 設定メニューの**切断、削除**（デバイスのペアリングを解除）で、電話通話、メディア音声、連絡先共有を有効または無効にできます。

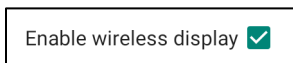


キャスト

I-Series ディスプレイをワイヤレスディスプレイデバイス（スマートテレビなど）にミラーリングできます。

注記: ワイヤレスディスプレイと I-Series 4.0 が同じワイヤレスネットワーク上にあることを確認してください。このユーザーマニュアルの「ネットワークとインターネット接続」を参照してください。

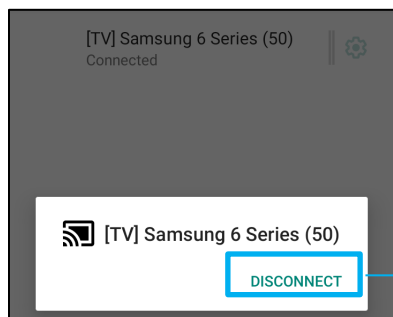
- 接続プリファレンスをタップします。
- 「キャスト」をタップします。
-  3点メニューをタップします。
- ワイヤレスディスプレイの有効化をタップして、対応するディスプレイのスキャンを開始します。



- 一覧で、ワイヤレスディスプレイ（テレビなど）をタップします。プロンプトが表示されたら、「ワイヤレスディスプレイデバイス（テレビ）」で許可をタップします。

接続したワイヤレスディスプレイを切断または削除する

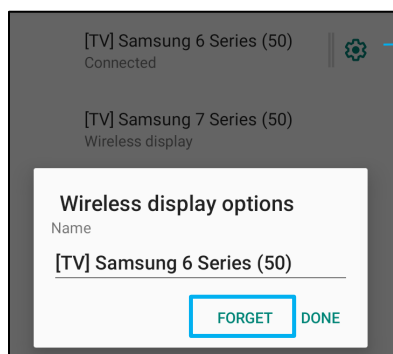
- デバイスのキャストを停止するには、接続したワイヤレスディスプレイ（テレビなど）をタップします。
- 切断をタップします。



ワイヤレスディスプレイ名の設定

デバイスを削除する

- 接続されたワイヤレスディスプレイの設定  をタップします。
- 「ワイヤレスディスプレイオプション」画面で、削除をタップします。



デバイスの設定

キャストに使用できるワイヤレスディスプレイのスクリーンを停止する

-  3 点メニューをタップします。
- **ワイヤレスディスプレイの有効化**をタップしてチェックを外します。

Enable wireless display ☐

印刷

注記: I-Series 4.0 とプリンタが同じネットワークに接続されていることを確認します。

- **接続プリファレンス**をタップします。
- **印刷**をタップします。
- **デフォルト印刷サービス**をタップします。
- トグルスイッチをタップしてオン  にします。
-  3 点メニューをタップします。
- **プリンタを追加**をタップします。

Wi-Fi プリンタを使用してプリンタを追加する:

- **Wi-Fi Direct 印刷**をタップして有効  にします。
- プロンプトが表示されたら、「**アプリ使用中のみ許可**」をタップしてデバイスを許可します。
 - **Wi-Fi Direct プリンタ**をタップして、追加する Wi-Fi プリンタの検索を開始します。
 - 接続するプリンタの名前をタップします。

IP アドレスを入力してプリンタを追加する:

- 「**IP アドレスでプリンタを追加**」をタップします。
- プリンタの IP アドレスを入力します。
-

Bluetooth 経由で受信したファイル

このメニューには、Bluetooth 経由で転送されたすべてのファイルの一覧が表示されます。

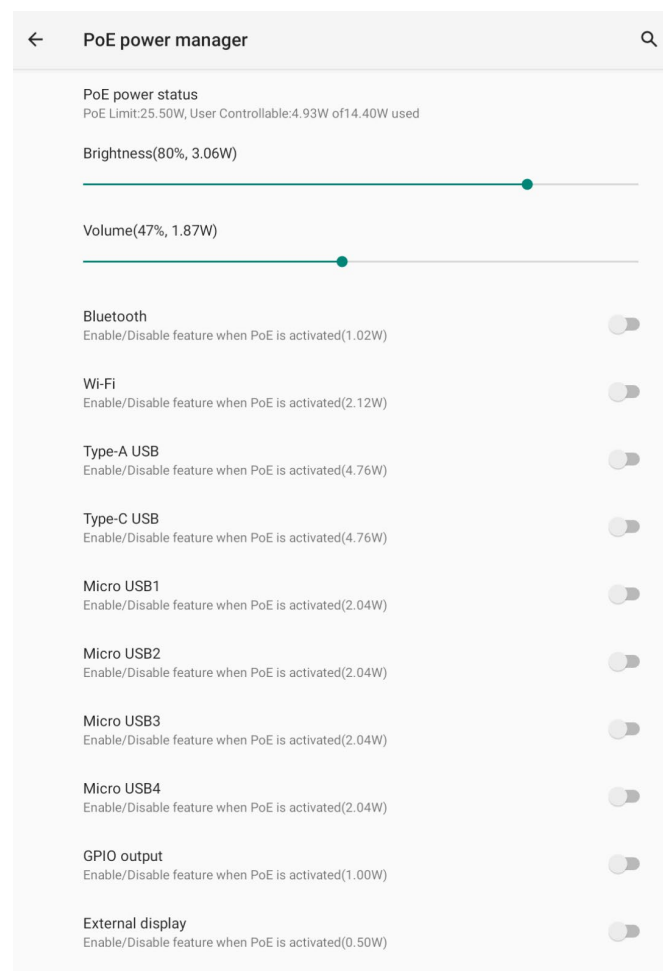
PoE 電源マネージャ

Power over Ethernet を使用している場合は、PoE 電源マネージャで使用可能な機能を有効にしたり無効にできます。

注記: PoE モジュールを使用する場合の最大電力は 25.5W です。 POE モジュール、type-C /USB3.0

ポート/Micro-USB2.0 電力は、デフォルト設定ではオフです。

この装置は、外部のプラントにルーティングせずに、PoE ネットワークにのみ接続してください。



USB ポート

それぞれの USB ポート電源は、API 制御で有効にしたり無効にできます。



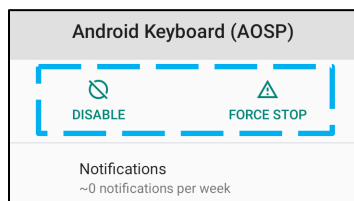
アプリと通知

「アプリと通知設定」は、通知を送信するアプリと通知のアラート方法を変更する便利なアプリアラートです。

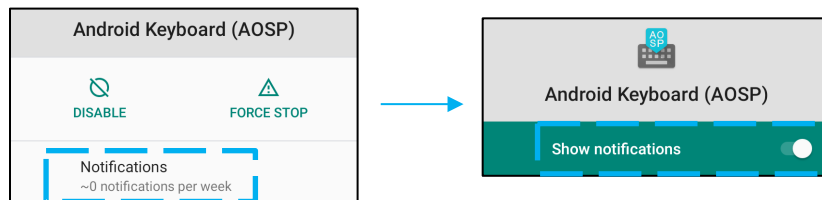
「アプリと通知」を管理するには、[Android !\[\]\(05abdec45d3d9667a7f3c64e46754c68_img.jpg\) 設定 → アプリと通知の順に進みます。](#)

通知の設定

- 「最近開いたアプリ」で、**アプリをすべて表示**または**アプリ情報**をタップします。
- 「アプリ情報」画面で、通知を設定するアプリをタップします（Android キーボードなど）。
 - ❖ 「アプリプロパティの設定」で、アプリを**無効化**、**有効化**、**強制停止**することもできます。



- 「通知」を有効または無効にするには、「通知」をタップします。次に、**通知を表示する**を選択します。



- 未読通知にドットを追加するには、**詳細**をタップして、次に、「**通知ドットの許可**」をタップします。

アプリプリファレンスのリセット

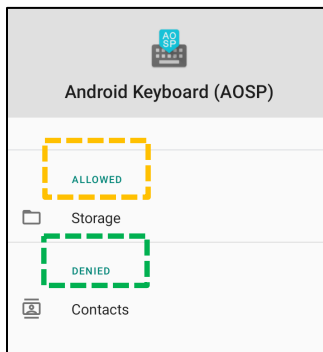
この操作でアプリデータは何も失われません。

- 「アプリ情報」画面で、 3点メニューをタップします。
- アプリプリファレンスをリセット**をタップして、次に、**アプリをリセット**をタップします。

権限マネージャをアプリケーションに設定する

- アプリ（Android キーボードなど）へのプリファレンスの権限を管理するには、**許可**をタップします。
- アプリケーションに権限を許可するには、**許可しない**メニューでアプリをタップします。

- アプリケーションの権限を拒否するには、**許可**メニューでアプリをタップします。

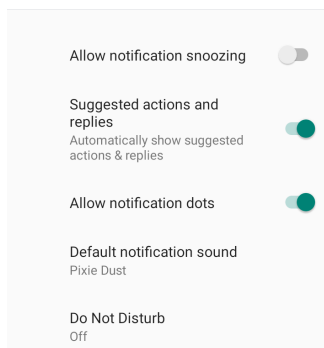


ロック画面内の通知を設定する

- 「アプリと通知」画面でロック画面内の通知をセットアップするには、**通知**をタップします。
- **ロック画面上の通知**をタップします。ロック画面内での通知の表示方法についての指示が表示されます。

追加設定

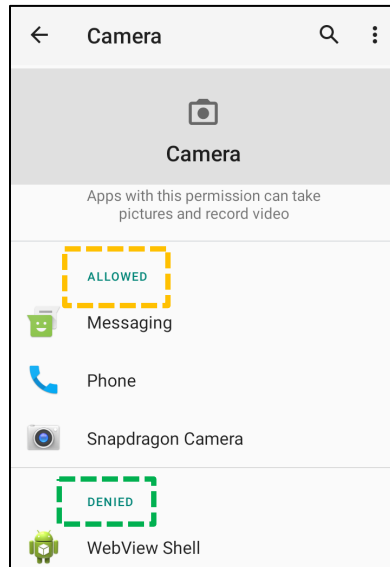
- **詳細**をタップします。
- 機能をタップして有効または無効にします。



ストレージ、電話、位置情報を使用するアプリ上で権限マネージャを設定する

- アプリに権限を許可するには、**アプリと通知**画面で**権限マネージャ**をタップします。
- 権限マネージャのメニューで、アプリの権限を管理するアプリをタップします（**カメラ**など）。
- 「**カメラプロパティ**」で管理するアプリを選択します。
- アプリケーションに権限を許可するには、**許可しない**メニューでアプリをタップします。

- アプリケーションの権限を拒否するには、**許可**メニューでアプリをタップします。



ディスプレイアプリケーションでスクリーンのディスプレイ設定を管理します。

ディスプレイ設定を変更するには、[Android](#)  [設定 → ディスプレイ → の順に進みます。](#)

自動アイドルモード

- 自動アイドルモードをタップして、有効  または無効  にします。
- 有効にすると、毎日 00:00 ~ 06:00 の間バックライトがオフになります。

明るさのレベル

- 明るさのレベルをタップします。
- スライダーバーを左右に移動して画面の明るさを調整します。



ダークテーマ

- 画面のテーマをダーク（黒色）とライト（白色）の間で切り替えるには、有効  または無効  にします。

壁紙

- 壁紙をタップします。
- 次のオプションから壁紙を選択します。
 - ❖ ライブ壁紙
 - ❖ Snapdragon Gallery → ダウンロード - 写真 - スクリーンショット
- 壁紙として使用したい画像または写真をフォルダから選択します。
- 壁紙を設定をタップします。



詳細

画面消灯（スリープ）

- 画面消灯（スリープ）をタップします。
- 次のオプションから制限時間を選択します。

Screen timeout

☐ Never

☐ 15 seconds

☐ 30 seconds

☐ 1 minute

☐ 2 minutes

☐ 5 minutes

☒ 10 minutes

☐ 30 minutes

- タップして保存します。

画面の自動回転

- 画面の自動回転をタップして、有効または無効にします。

フォントサイズ

- フォントサイズをタップします。
- スライダーバーを左右に移動してテキストサイズを調整します。

Default

A

 A

表示サイズ

- 表示サイズをタップします。
- スライダーバーを左右に移動して画面上のサイズを調整します。

Default

—

 +

スクリーンセーバー

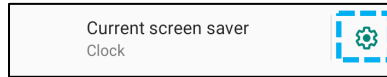
- スクリーンセーバーをタップします。
- 現在のスクリーンセーバー設定を変更します。

Current screen saver

Clock

⚙️

- クロック、カラー、フォトフレーム、フォトテーブルからスクリーンセーバーを選択します。
- 追加のクロック、フォトフレーム、フォトテーブルのスクリーンセーバーの場合は、 設定をタップします。



- スクリーンセーバーを有効にするには、**今すぐ開始**をタップします。

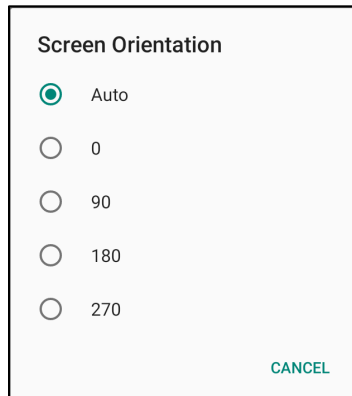


HDMI

HDMI をタップして画面ズームを選択し、表示サイズを調整します。

画面の向き

- 画面の向きをタップします。
- 次のオプションから向きを選択します。

A dialog box titled "Screen Orientation" with a light gray background and a black border. It contains five radio button options: "Auto" (selected with a green dot), "0", "90", "180", and "270". A green "CANCEL" button is located in the bottom right corner.

Screen Orientation

☒ Auto

☐ 0

☐ 90

☐ 180

☐ 270

CANCEL

- タップして保存します。

タッチスルー

- タッチしてタッチスルーモードを有効にします。デフォルトは通常モードです。



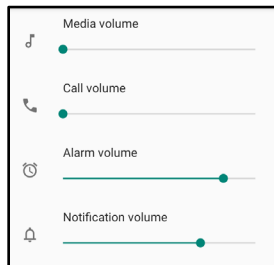
サウンド

サウンドアプリケーションで、オーディオ、バイブレーション、マナーモード機能を管理します。

設定を変更するには、[Android](#)  [設定 → サウンド → の順に進みます。](#)

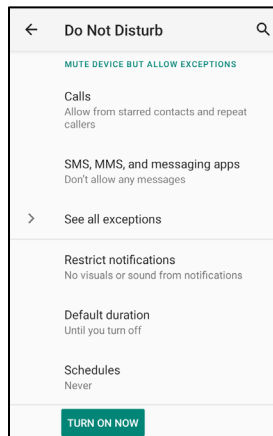
音量

- 次のサウンドの音量を増減するには、スライダーを左右にドラッグします。



マナーモード

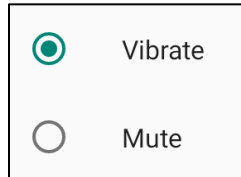
- マナーモードをタップします。
- 今すぐ **ON** にするをタップしてマナーモードを有効にします。
 - ❖ 設定を管理するには、管理したい機能をタップし、画面上の指示に従ってセットアップを完了します。



- 無効にするには、今すぐ **OFF** にするをタップします。

着信音を停止へのショートカット

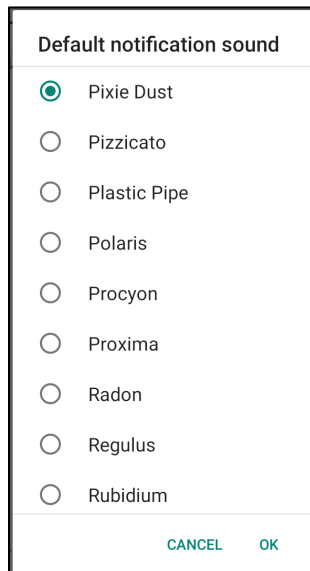
- 着信音を停止へのショートカットをタップします。
- トグルスイッチをタップして、有効にします。
- 次のオプションから選択します。



- 無効  には、トグルスイッチをタップします。

デフォルトの通知音

- デフォルトの通知音をタップします。
- 一覧からサウンド（Pixie Dust など）を選択し、**OK** をタップして保存します。



デフォルトのアラーム音

- デフォルトのアラーム音をタップします。
- 一覧からサウンド（Cesium など）を選択し、**OK** をタップして保存します。

Default alarm sound

☒ Cesium

☐ Cesium

☐ Fermium

☐ Hassium

☐ Helium

☐ Krypton

☐ Neon

☐ Neptunium

☐ Nobelium

CANCEL OK

オーディオポリシー

- オーディオ出力ポートを選択します。
- デフォルトは「自動」です。

Audio Policy

☒ auto

☐ speaker

☐ BT

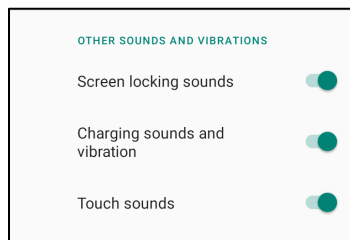
☐ DP

☐ USB

CANCEL

詳細

- 次の機能を有効  または無効  にするには、機能をタップします。





ストレージを管理するには、[Android](#)  [設定 → ストレージ → の順に進みます。](#)

内部共有ストレージ

- 内部メモリストレージの状態を確認するには、**内部共有ストレージ**をタップします。

ストレージマネージャ

この機能で、空き容量を増やします。ストレージマネージャは、バックアップした写真と動画をデバイスから削除します。

- 有効  または無効 、にするには**ストレージマネージャ**をタップします。
- 写真と動画を削除する設定日を変更するには、**写真と動画を削除する**をタップします。



プライバシーアプリケーションで、アプリケーションに許可される権限を管理できます。

権限を管理するには、**Android**  **設定 → プライバシー → の順に進みます。**

権限マネージャ

ストレージ、電話、位置情報を使用するアプリの権限を許可します。

- アプリの権限を管理するには、**権限マネージャをタップ**します。
- 権限マネージャのメニューで、管理したいアプリ（**カメラなど**）をタップします。
- カメラプロパティにカメラ権限が許可されているアプリケーションが表示されます。
- アプリケーションに権限を許可するには、**許可しない**メニューでアプリをタップします。
- アプリケーションの権限を拒否するには、**許可**メニューでアプリをタップします。

パスワードの表示

パスワードを入力する際に文字が短時間表示されます。

- 有効  または無効  には、**パスワードを表示する**をタップします。

ロック画面

ロック画面上のすべての通知内容を表示します。

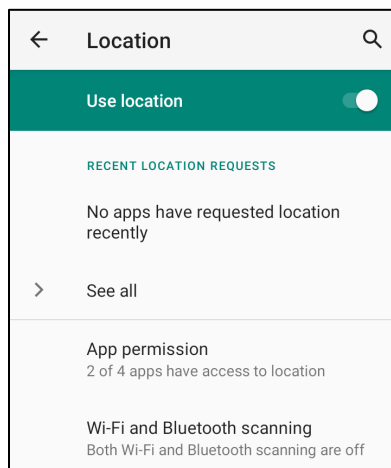
- 有効  または無効  には、**ロック画面**をタップします。



位置情報

位置情報の設定を変更するには、[Android](#)  [設定 → 位置情報の順に進みます。](#)

- **位置情報**をタップします。
- 有効または無効にするには、**位置情報の使用**をタップします。



- 最近位置情報をリクエストしたアプリを確認する場合は、**すべて表示**をタップします。
- 権限を更新するには、**アプリ権限**をタップします。
- Wi-Fi ネットワークと Bluetooth をスキャンするには、**Wi-Fi と Bluetooth のスキャン**をタップします。

注記: この機能で、アプリとサービスが Wi-fi ネットワークと Bluetooth をいつでもスキャンできるようにします。これによって、位置情報に基づく機能とサービスを改善できます。



セキュリティ設定を変更するには、[Android](#)  [設定 → セキュリティ → の順に進みます。](#)

セキュリティステータス

Google Play プロテクト

- すべてのアプリをスキャンして、ウィルスを検出します。

デバイスを探す

- アカウントがデバイスと関連付けられると、失くしたデバイスを見つけることができます。

セキュリティアップデート

- いつ最後のセキュリティアップデートを実行したかについての詳細を提供します。

画面ロック

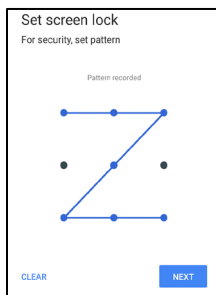
- **画面ロック**をタップします。
- メニューから設定したセキュリティを選択します。デフォルトのセキュリティは「スワイプ」です。

スワイプセキュリティ

- **スワイプ**をタップします。

パターンセキュリティ

- **パターン**をタップします。
- **はい**をタップします。
- セキュリティ用のパターンを描いて（例の画像を参照してください）、**次へ**をタップします。

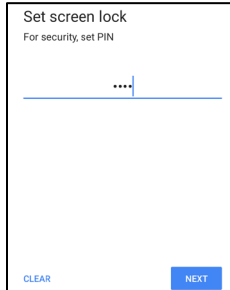


- 同じパターンをもう一度描いて、**確認**をタップします。

- 画面上の指示に従って、**完了**をタップします。

PIN セキュリティ

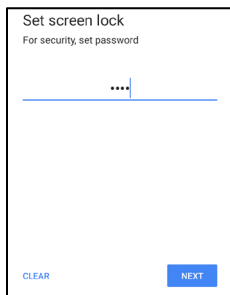
- **PIN** をタップします。
- **はい**をタップします。
- 最低 4 桁の PIN 番号を入力して、**次へ**をタップします。

A screenshot of a mobile device screen titled "Set screen lock" with the subtitle "For security, set PIN". Below the text is a horizontal input field containing four dots "...." and a blue cursor. At the bottom left is a "CLEAR" button and at the bottom right is a blue "NEXT" button.

- PIN 番号をもう一度入力して、**確認**をタップします。
- 画面上の指示に従って、**完了**をタップします。

パスワードセキュリティ

- **パスワード**をタップします。
- **はい**をタップします。
- 4 文字以上の英数字のパスワードを入力して、**次へ**をタップします。

A screenshot of a mobile device screen titled "Set screen lock" with the subtitle "For security, set password". Below the text is a horizontal input field containing four dots "...." and a blue cursor. At the bottom left is a "CLEAR" button and at the bottom right is a blue "NEXT" button.

- パスワードをもう一度入力して、**確認**をタップします。
- 画面上の指示に従って、**完了**をタップします。

画面ロックの解除

- 画面ロックを解除するには、**画面ロック**をタップします。

- プロンプトが表示されたら、パスワードを入力します（適用されるのは、PIN、パターン、パスワードセキュリティだけです）。
- なしをタップして画面ロックを解除します。
- はいをタップします。
- **解除**をタップして確定します。



アカウント

アカウントを追加するには、[Android](#)  [設定 → アカウントの順に進みます。](#)

- アカウントをセットアップするには、**アカウント**をタップします。
- **+ アカウントを追加**をタップします。
- 電子メールアカウントを入力します。
- 追加したいアカウントタイプを入力します（**個人用 - POP3** または **個人用 - IAMP**）。
- 画面上の指示に従ってセットアップを完了します。



アクセシビリティは Elo I-Series デバイスを制御する大きい画面上のメニューです。ディスプレイ、オーディオ、画面上のテキストなどを制御できます。

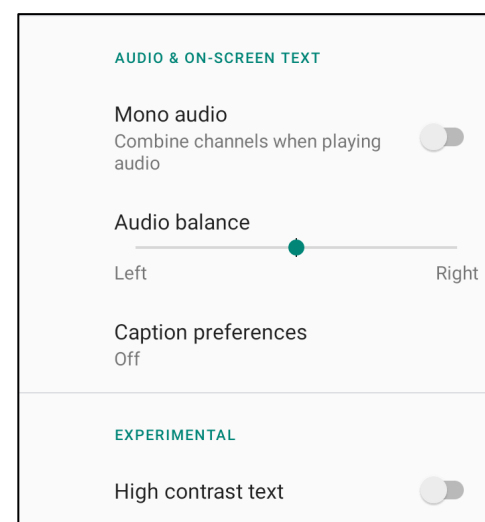
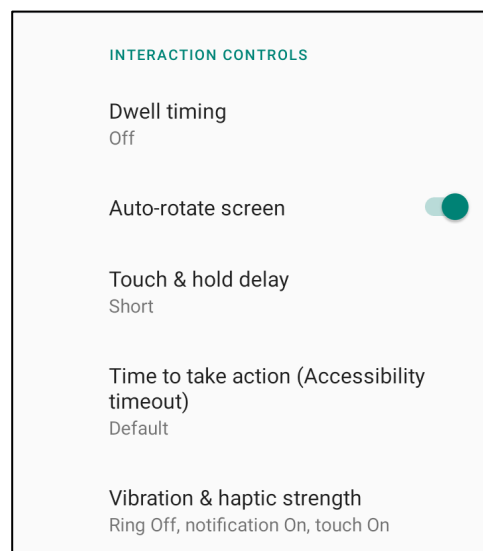
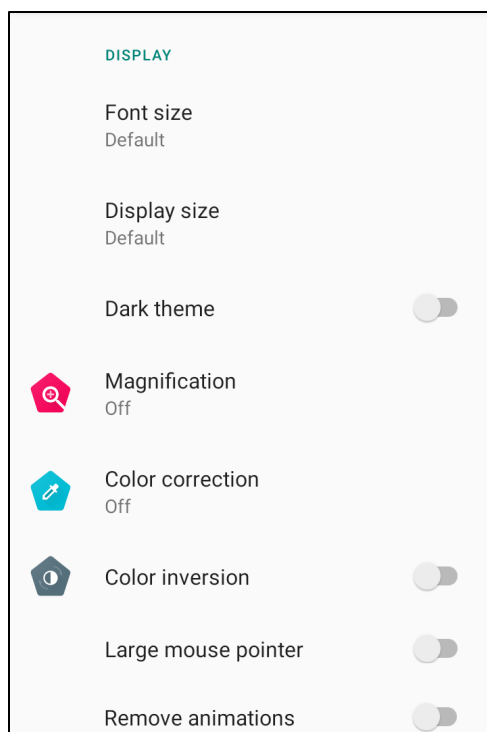
設定を変更するには、**Android**  設定 → アクセシビリティの順に進みます。

- メニューから設定を変更する機能を選択します。
- 選択して読み上げ
 - ❖ 有効な場合は、クリックするとテキストを読み上げます。
- TalkBack
 - ❖ 有効にすると、画面を見ずにデバイスを操作するフィードバックを提供します。
- テキスト読み上げの出力
 - ❖ テキストを読み上げます。
 - ❖ 言語、読み上げ速度、声の高さを変更できるオプションもあります。

- 有効  または無効  には、機能をタップします。
- スライダーを調整するには、スライダーを左右にドラッグします。



- その他の設定の場合は、機能をタップして、画面上の指示に従ってセットアップを完了します。





デジタルウェルビーイングと保護者による使用制限

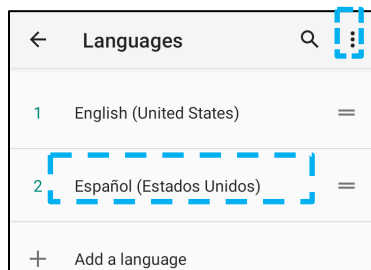
- ここで、「デジタルウェルビーイングと保護者による使用制限」も使用できます。



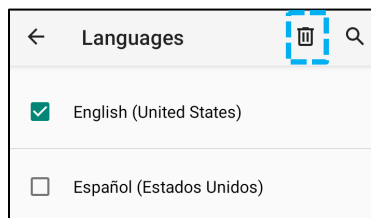
設定を変更するには、[Android](#)  [設定 → システム → の順に進みます。](#)

言語と入力

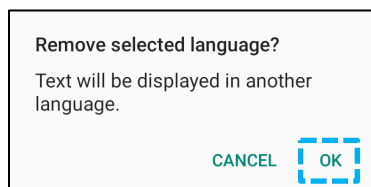
- 言語を変更するには、**言語と入力**をタップします。
- **言語**をタップします。
- **+ 言語を追加**をタップして、次に言語の一覧から選択して追加します（スペイン語 など）。



- 言語を選択したら、 3点メニューをタップし、次に、**削除**をタップします。
- 言語を変更するには（例えば、英語からスペイン語に変更する場合）、「English」をタップして、次に、 をタップします。



- **OK** をタップして選択した言語を削除します。



操作

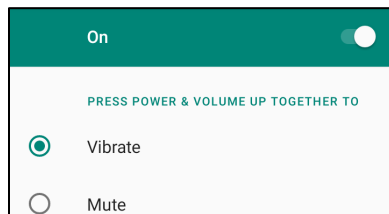
- 「操作」をタップします。

カメラ用ジェスチャー

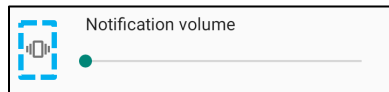
- カメラをすばやく起動をタップします。
- カメラをすばやく起動をタップして、有効  または無効  にします。
 - ❖ 有効にした場合、電源ボタンを2回押すとデジタルカメラが起動します。

通知の音量ジェスチャー

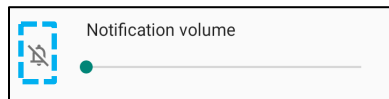
- 「着信音を停止」をタップします。
- トグルスイッチをタップしてオンまたはオフに切り替えます。



- ❖ バイブレーションモードに設定し、通知の音量が有効な場合は、電源 + 音量アップボタンを一緒に押すと、通知の音量がバイブレーションモードに設定されます。
- ❖ ステータスバーにバイブレーションモードアイコンも表示されます。

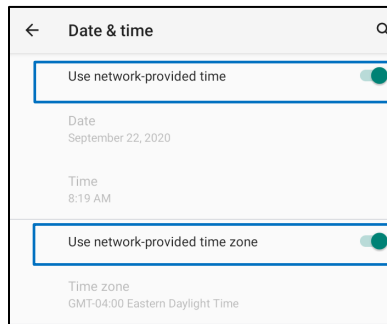


- ❖ サイレントモードに設定し、通知の音量が有効な場合は、電源 + 音量アップボタンを一緒に押すと、通知の音量が消音になります。
- ❖ ステータスバーにサイレントモードアイコンも表示されます。



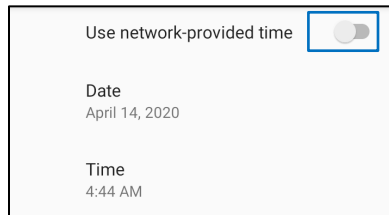
日付と時刻

注記: 「日付と時刻」で使用する推奨設定は、「ネットワークの時刻を使用する」です。
「ネットワークから提供された時刻を使用する」に設定されている場合は、タイムゾーンのために SIM カードが必要です。

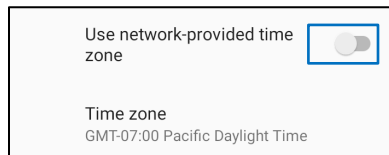


手動設定:

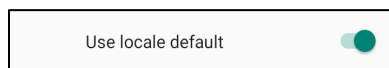
- 日付と時刻をタップします。
- 日付と時刻を手動で設定するには、**ネットワークの時刻を使用する**をタップします。
- 日付をタップします。
- 時刻をタップします。



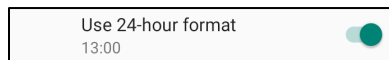
- タイムゾーンを設定するには、**ネットワークから提供された時刻**をタップして、タイムゾーンを選択します。



- 12 時間形式に設定するには、**言語/地域のデフォルトを使用する**をタップします。



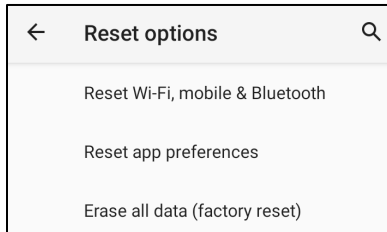
- 24 時間形式に設定するには、**24 時間表示**をタップします。



詳細

リセットオプション

- リセットするオプションを選択するには、「リセットオプション」をタップします。
- 一覧からリセットする項目を選択し、次に、画面上の指示に従ってリセットします。

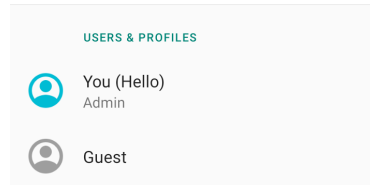


マルチユーザー

- マルチユーザーをタップします。
- トグルスイッチをタップして  オンにします。

ユーザーの切り替え

- 次のオプションからユーザーまたは名前をタップします。



ユーザーの追加

注記: ユーザーを追加できるのは admin だけです。

- + ユーザーまたはプロフィールを追加をタップします。
- ユーザー向けのアプリとコンテンツをセットアップするには、ユーザーをタップします。
画面上の指示に従って。アカウントのセットアップを完了します。
- ユーザー向けのアプリとコンテンツにアクセス制限をセットアップするには、制限付きプロフィールをタップします。
画面上の指示に従って。アカウントのセットアップを完了します。

デバイスからゲストを削除する

- マルチユーザー画面で、 3 点メニューをタップします。
- **ゲストの削除**をタップして、このデバイスから削除します。

Admin プロファイル情報の名前を変更する

-  admin をタップします。
- 名前を入力します。
- **OK** をタップして保存します。

デベロッパー（開発者向けオプションメニューにアクセスします）

- 開発者向けオプションメニューにアクセスするには、**タブレット情報**→**ビルド番号**の順に進みます。
- ビルド番号を 7 回タップします。正常に完了すると、「これでデベロッパーになりました」というメッセージが表示されます。
- 次に、 → **システム** → **詳細**の順に戻ります。



タブレット情報

I-Series デバイスの特定の情報を表示する

設定を表示して変更するには、**Android**  設定 → デバイス情報の順に進みます。

Device name 10in-I-Series-4
Emergency information Info & contacts for Owner
Legal information
Model & hardware Model: 10in-I-Series-4
Model description 10in-I-Series-4, evt2
Android version 10
IP address Unavailable
Wi-Fi MAC address 1c:ee:c9:1f:74:2c
Bluetooth address 1c:ee:c9:1f:74:2d
Up time 30:23
Build number SWEp_sdm660la302_v01.023.02_p_01

- 1 回タップしてデバイス名を変更します。
- 1 回タップして、緊急時情報の表示、追加、更新を行います。
- 1 回タップして表示します。
- 1 回タップして、モデル、ハードウェア、シリアル番号情報を表示します。
- Elo I-Series モデルの説明です。
- 1 回タップして、**Android** バージョン、セキュリティ、**Google Play** システム更新、ベースバンドバージョン、カーネルバージョン、ビルド番号を表示します。
- IP アドレス情報です。
- ネットワーク **MAC** アドレス情報です。
- **Bluetooth** アドレス情報です。
- トータルタイムシステムが動作しています。
- **システム** → **詳細**設定で、7 回タップして「開発者向けオプション」メニューにアクセスします。

第 4 章

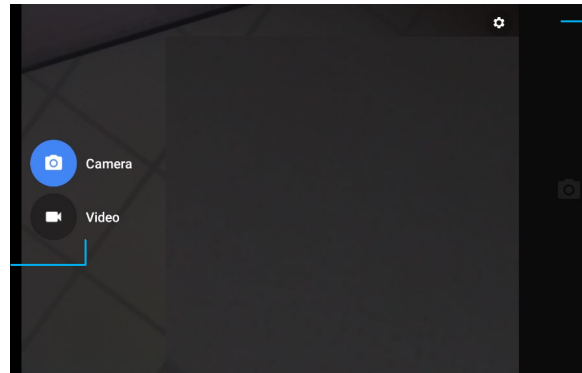
操作



カメラアプリについて

カメラ機能

カメラオプション



ビデオモード
に切り替える

シャッター解除
アイコン

切り替え - カメラとビデオを切り替えます。

シャッター解除 - 写真を撮影します。

歯車アイコンをクリックして使用できるその他すべてのオプションは、下の表にあるとおりです。

Settings	
Resolution & quality	
Capture Sound	☒
Save location	☒
Picture and Video Save Location Camera default storage	
Restore Default Settings	

写真撮影および動画録画

-  カメラアプリをタップしてデジタルカメラを起動します。
- カメラ設定とビデオ設定を切り替えるには、機能を参照してください。
- 非表示エリアの左側にあるスイッチから、右方向にスワイプして次のオプションを開きます。



動画録画の場合は、 動画アイコンをタップします。

- ❖ 動画を録画するには、 撮影アイコンをタップします。
- ❖ ミュートにしたりミュート解除するには、マイクアイコンをタップします。
- ❖ 録画が完了したら、 停止アイコンをタップします。



カメラの場合は、 カメラアイコンをタップします。

- ❖ 写真を撮影するには、 シャッターリリースアイコンをタップします。
- ❖ シャッター音を有効または無効にするには、詳細設定を開きます。カメラ機能を参照してください。
- ❖ 被写体や風景をズームする場合は、2本指を画面の上に置いて、指を離してズームインし、指を近づけてズームアウトします。
- ❖ 被写体や風景に自動フォーカスするには、タッチスクリーンをタップします。
- ❖ 写真を表示したり録画した動画を再生するには、「ギャラリー」をタップします。
- ❖ 録画した動画を再生するには、 再生をタップします。

スクリーンショットの撮影

画面の画像を撮影します。デバイスは画像を自動的に  ファイルフォルダアプリケーションに保存します。

- 電源ボタンを 2 秒以上押すと、ポップアップ画面メニューが表示されるので、 スクリーンショットをタップします。

Android ファイルアプリケーション

Android ファイルマネージャアプリは、ファイルの管理、削除、印刷、モバイルストレージとコンピュータの間で共有または転送するお手伝いをします。

写真、動画、スクリーンショット、オーディオ、ダウンロード、モバイル内部 / 外付けストレージにアクセスするには、アプリケーションドロワーを開きます。

- アプリケーションドロワーで  ファイルアプリケーションをタップします。
-  3 本線メニューをタップして、次のオプションから選択します。
- 写真とスクリーンショットには、 画像アイコンをタップします。
 - ❖ 写真の場合は、カメラフォルダをタップします。
 - ❖ スクリーンショット画像の場合は、スクリーンショットフォルダをタップします。
 - ❖ 録画した動画の場合は、 をタップします。
 - ❖ カメラフォルダをタップします。
 - ❖ 録音したオーディオの場合は、 オーディオをタップします。
 - ❖ ダウンロードした項目の場合は、 をタップします。
 - ❖ モバイル内部ストレージフォルダの場合は、 をタップします。
 - ❖ モバイル外付けストレージフォルダの場合は、 をタップします。

ファイルの削除

- 上記のフォルダからファイルを削除するには、項目を長押しするか、または、 3 点メニューをタップしてフォルダ内のすべての項目を選択します。
-  をタップして削除します。

- OK をタップして確定します。

ファイルのコピーまたは移動

- ファイルを新しい場所にコピーしたり移動するには、上記のフォルダの項目を長押しするか、または、 3 点メニューをタップして、フォルダ内のすべての項目を選択します。
-  3 点メニューをもう一度タップして、「コピー先」または「移動先」を選択します。
-  3 本線メニュー をタップして、項目を移動またはコピーしたい場所を次のオプションから選択します。
- 新しいフォルダを作成するには、 3 点メニューをタップします。
- フォルダの名前を変更します。
- 「コピー」または「移動」をタップして確定します。
- ファイルの印刷
- 注記: 印刷するには、プリンタを設定しなければなりません。「Android 設定」 → 「接続されたデバイス」 → 「印刷」を参照してください。
- 上記のフォルダのファイルを印刷するには、項目を 1 回タップします。
-  3 点メニューをタップして、「印刷」をタップします。

ファイルの共有

注記: 両方のデバイスの Bluetooth がペアリングされていることを確認します。このユーザーマニュアルの「接続されたデバイス」 → 「Bluetooth」を参照してください。

- 上記のフォルダのファイルを共有するには、項目を長押しします。
-  共有アイコンをタップします。
- Bluetooth 経由で共有するには、 Bluetooth アイコンをタップします。
- 電子メール経由で共有するには、 電子メールアイコンをタップします。
- その他のオプションの場合は、上記のフォルダの項目を長押しします。
-  3 点メニューをタップし、次のオプションから選択して、画面上の指示に従います。

汎用入出力ポート（GPIO）に対応

I-SERIES 4.0 は、モーションセンサーなどの周辺機器を使用するために使用できる GPIO に対応します。

Elo にはオプションのフライングリードのある GPIO ケーブル（PN: E211544）が装備されているので、ユーザーは周辺機器を簡単に接続できます。

GPIO ケーブルからのピン（PN: E086398）:

赤色のワイヤ: ピン 1 → 5 V 出力接続

白色のワイヤ: ピン 2 → 入力接続 1

緑色のワイヤ: ピン 3 → 入力接続 2

2 本の黒色のワイヤ: ピン 4 と ピン 5 は接地に接続します。

この GPIO ポート経由で使用できる最大電圧と電流は 5V、200mA です。

G センサー

すべての I-SERIES 4.0 ユニットには G センサーが装備されています。デバイスの向きに基づいて動画を回転します。

USB - C 設定

すべての I-Series 4.0 デバイスは、USB- C ケーブル経由で USB - C ビデオ、オーディオ、タッチに対応します。

Elo 90W 電源を使用する場合は、15.6 および 22 インチ I-Series 4.0 デバイスは、USB- C ケーブル経由で Elo 1502L タッチモニターまで対応可能です。

Android Debug Bridge（ADB）制御について

Elo コンピュータデバイスはWi-Fi/イーサネット経由、または、USB ケーブル、Type C ～ Type A ケーブルを使用したデバッグに対応します。

I-SERIES 4.0 を（デベロッパー）に設定する

- Android  設定 → タブレット情報 → ビルド番号の順に進みます。
- ビルド番号を 7 回タップして開発者向けモードを開きます。
-  設定 → システム → 詳細の順に戻ると、「開発者向けオプション」が見つかります。
- 「開発者向けオプション」画面上のディスプレイで、「USB デバッグ」というオプションを有効にします。

Wi-Fi 経由で接続する

コンピュータがオンラインであり、ファイアウォールの後ろにないことを確認します。

- IP アドレスを見つけます（ 設定 → ネットワークとインターネット → Wi-Fi → 有効な接続をタップ → 詳細 → IP アドレスの順にタップします）。
- ホストコンピュータで、コマンド ADB 接続 <IP アドレス> を使って ADB アクションを実行します。

USB 経由で接続するには、次の手順に従います。

- USB ケーブルが I-Series 4.0 に接続されていないことを確認します。
- 「設定」で「開発者向けオプション」を開きます。
- 「USB デバッグの有効化」オプションをオンにします。
- USB ケーブルの（type C）側をコンピュータデバイスに、（type A）側をホスト PC に接続します。
- ホスト PC で、「ADB デバイス」と入力して、Elo コンピュータシリアル番号が表示されるかどうか確認します。表示される場合は、正しく接続しています。

出荷時完全リセット

「出荷時完全リセット」を実行するのは、すべての回復方法とすべての問題解決オプションに失敗した場合だけです。「出荷時完全リセット」を実行するとデータが失われます。このオプションは、Elo ハンドヘルドコンピュータ上のメインストレージ内のすべてのデータを消去して、元のファクトリーイメージ状態を回復します。

注記: Google アカウントを Elo ハンドヘルドコンピュータに追加した場合に、[Android ブートローダーメニュー](#)で「出荷時リセット」を実行する際には、Elo ハンドヘルドコンピュータに関連する Google クレデンシャル（ユーザー名とパスワード）があることを確認してください。Elo ハンドヘルドコンピュータに関連する Google クレデンシャル（ユーザー名とパスワード）がないと、リセット後にデバイスを使用できなくなります。これは、Android ブートローダーメニューで出荷時リセットする場合に、認可されていないユーザーがデバイスを使用することを防止するためのセキュリティ対策です。

リセット

- Android  設定 à システム à 詳細 à リセットオプションの順に進みます。
- すべてのデータを消去をタップします。
- すべてのデータを消去（出荷時リセット） で「すべてのデータを消去」をタップします。
- すべてのデータを消去しますか? で「すべてのデータを消去」をタップします。
- 正常に完了すると、デバイスが自動的に再起動します。

部品番号	コメント
E413396	Elo Power over Ethernet キット
E572635	90W 電源アダプタキット
E134699	3d カメラ
E201494	2d カメラ
E134286	指紋スキャン用キット
E001004	近距離無線通信用キット
E001002	マグネットストリップリーダー用キット
E651272	ステータスライトキットの GPIO バージョン
E644767	ステータスライトキットの USE バージョン
E093433	1d バーコードスキャン用キット
E393160	2d バーコードスキャン用キット
E384627	2d バーコードスキャン用キット
E361850	2d バーコードスキャン用キット
E926356	2d バーコードスキャン用キット
E534879	温度検知用キット
E809509	拡張モジュールキット

第 5 章: 技術サポートとメンテナンス

技術的なサポート

技術仕様

www.elotouch.com/products にアクセスしてください。
このデバイスの技術仕様

サポート

技術サポートについては www.elotouch.com/support をご覧ください。

世界各地の技術サポート電話番号については最後のページをご覧ください。

Elo I-SERIES 4.0 のお手入れとお取り扱い

以下のヒントは Elo I-SERIES 4.0 が最適に機能するように維持するのに役立ちます。

- タッチスクリーンを清掃する場合は、（可能ならば）デバイスの電源を切るか、または、清掃中に間違って触れても、オンスクリーンソフトウェアに影響がないことを確認してください。
- 装置の中に液体が入らないようにしてください。Elo 製品に直接スプレーしないでください。ウェットティッシュではなく、スプレーした布または余分な水分を絞り取った湿った布を使用します。
- 摩擦を引き起こさないクリーニングワイプまたは布を使用して、タッチスクリーンに傷が付かないようにします。
- 高濃度アルコール（> 70%）、希釈されていない漂白剤、アンモニア液は使用しないでください。変色することがあります。
- 適切なワイプまたは布と、公認の洗浄剤を使って表面を拭いて、乾かします。
- その他のお手入れ方法、推奨洗浄剤および 消毒液については、<https://www.elotouch.com/support/technical-support/cleaning> にアクセスしてご覧ください。

第 6 章: 規制情報

電気安全情報

メーカーのラベルに記載された電圧、周波数、および電流の要件を必ず順守してください。ここに指定されたものとは異なる電源に接続した場合、非正常動作、装置への損傷、火災の危険性などが生じる可能性があります。

この装置の内側にはオペレータが修理できる部品はありません。この装置は、安全上の問題につながる危険な電圧を生成します。修理を行うことができるのは資格のあるサービス技師だけです。

設置について質問がある場合は、装置を主電源に接続する前に、資格のある電気技師または製造元までお問い合わせください。

装置の電源供給コードは接地接続のある壁コンセントに接続してください。

エミッションおよびイミュニティ情報

米国の利用者に対する通知: このデバイスは FCC 規則のパート 15 に準拠しています。次の 2 つの条件に従って動作するものとします:

(1) このデバイスが干渉を引き起こすことはありません。および、(2) このデバイスは、誤動作を発生させる可能性のある干渉を含め、すべての干渉を許容しなければなりません。

コンプライアンス責任者が明示的に承認していない変更または改造を機器に行うと、装置を操作するユーザーの権限が無効になることがあります。

注記: この装置は、試験の結果、クラス A デジタルデバイスの制限に適合し、FCC 規則のパート 15 に準拠していることが認められました。これらの制限は、住宅に設置する際に、有害な干渉から適切に保護するために定められています。この装置は、無線周波数エネルギーを生成、使用し、放出することがあります。指示に従って設置して使用しないと、ラジオやテレビの通信に有害な干渉を引き起こすことがあります。ただし、特定の設置条件で干渉が発生しないという保証はありません。装置がラジオやテレビの受信に有害な干渉を引き起こしている場合（装置の電源をオンオフして確認可能）、ユーザーは以下のいずれかほ方法で干渉を是正してください。

– 受信アンテナの方向または設置場所を変えます。

– 装置と受信機の距離を離します。

– 装置を受信機が接続されている回路とは異なる回路のコンセントに接続します。

– 販売店または経験のあるラジオ/テレビ技師に相談します。

この装置は人から最低 20 cm 離して設置および操作してください。

IC コンプライアンスのためのカナダのユーザー向け注記: この装置は、カナダ連邦産業省の無線妨害規制で定められたデジタル装置から放出される電波雑音に関するクラス A に適合しています。

CAN ICES-003 (A)/NMB-003(A)

このデバイスには、カナダのイノベーション・科学経済開発省のライセンス免除 RSS 規格に適合するライセンス免除送信機/受信機が含まれています。次の 2 つの条件に従って動作するものとします:

- (1) このデバイスが干渉を引き起こすことはありません。
- (2) このデバイスは、望ましくない動作を発生させる可能性のある干渉を含め、すべての干渉を許容しなければなりません。

L' émetteur/récepteur exempt de licence contenu dans le présent appareil est conforme aux CNR d' Innovation, Sciences et Développement économique Canada applicables aux appareils radio exempts de licence. L' exploitation est autorisée aux deux conditions suivantes :

- (1) L' appareil ne doit pas produire de brouillage;
- (2) L' appareil doit accepter tout brouillage radioélectrique subi, même si le brouillage est susceptible d' en compromettre le fonctionnement.

欧州連合のユーザー向けの注記: 提供された電源コードと装置に付属している相互接続ケーブルだけを使用してください。提供されたコードやケーブルの代用品を使用すると、電気安全、または、次の規格で要求されているエミッションまたはイミュニティのための CE マーク認証に違反する場合があります:

この情報技術装置 (ITE) は、製造元のラベルに CE マークを貼付することが義務付けられています。CE マークは、装置が次の指令と規格に従って試験済みであることを意味します: この装置 は試験を受けて CE マークを取得しています。CE マークの取得は EMC 指令 2014/30/ EU の欧州規格 EN 55032 クラス A、および、低電圧指令 2014/35/EU の欧州規格 EN 62368-1 で要求されています。

すべてのユーザー向けの一般情報:

この装置は、無線周波数エネルギーを生成、使用し、放出することがあります。このマニュアルに従って設置して使用しないと、ラジオやテレビの通信に有害な干渉を引き起こすことがあります。ただし、設置場所固有の要因のために、特定の設置で干渉が発生しないことは保証されません。

1. エミッション要件およびイミュニティ要件を満たすために、ユーザーは次を遵守しなければなりません:

- a. このデジタルデバイスをコンピュータと接続する際には、提供された I/O ケーブルを使用してください。
- b. コンプライアンスを確保するために、提供された製造元が承認したラインコードだけを使用します。
- c. コンプライアンス責任者が明示的に承認していない変更または改造を機器に行うと、装置を操作するユーザーの権限が無効になることがあります。

2. この装置がラジオまたはテレビの受信、あるいは、その他のデバイスに有害な干渉を引き起こしている場合:

- a. 装置の電源をオンオフして確認できます。この装置が干渉を引き起こしていることが確認された場合は、干渉を是正するために次のいずれか 1 つまたは複数の方法を試みます:
- i. デジタルデバイスを影響を受けた受信機から離します。
 - ii. 影響を受けた受信機に対するデジタルデバイスの位置（向き）を変えます。
 - iii. 影響を受けた受信機のアンテナの方向を変えます。
 - iv. デジタルデバイスを異なる AC コンセントに接続して、デジタルデバイスと受信機を異なる分離回路に接続します。
 - v. デジタルデバイスで使用しない I/O ケーブルを切断して取り外します。（未終端 I/O ケーブルは高い RF 放出レベルにつながる可能性があります。）
 - vi. デジタルデバイスは、接地されたコンセントに接続してください。AC アダプタプラグは使用しないでください。（ラインコードアースを取り外したり切断すると、切ったりすると、RF 放出レベルが高くなり、致命的な感電の危険につながることもあります。）

支援が必要な場合は、販売代理店、製造元、または、経験のあるラジオ/テレビ技師に相談します。

警告

装置の電源供給コードは接地接続のある壁コンセントに接続してください。
バッテリーを正しくないタイプのバッテリーと交換すると爆発する危険があります。使用済みのバッテリーは指示に従って廃棄します

無線装置指令

Elo は、無線装置タイプ、Elo ハンドヘルドコンピュータが指令 2014/53/EU に準拠していることを宣言します。EU 適合宣言書の全文は、次のインターネットアドレスでご覧いただけます: www.elotouch.com

このデバイスは屋内使用専用に設計および意図されています。

	AT	BE	BG	HR	CY	CZ	DK
	EE	FI	FR	DE	EL	HU	IE
	IT	LV	LT	LU	MT	NL	PL
	PT	RO	SK	SI	ES	SE	UK

このデバイス屋内使用に限定されています。

動作周波数および無線周波数電力は下記のとおりです:

- WLAN 802.11b/g/n/ac
 - 2400 - 2483.5MHz < 19 dBm EIRP
 - 5150 - 5250MHz < 19 dBm EIRP
- BT 2400-2483.5MHz < 11 dBm EIRP

ECC/DEC/ (04)08:

衛星サービスの保護要件のために、周波数帯 5 150-5 350 MHz は屋内使用に限定されています。

EC R&TTE 指令 無線装置を市場において利用可能にすること、および、指令 1999/5/EC 欧州経済領域関連文書の廃止に係る加盟国の法律の調和に関する 2014 年 4 月 16 日付欧州議会・理事会 EU 指令 2014/53/EU。



識別マーク 関連する技術文書は以下に保管されています。 Elo Touch Solutions, Inc. 670 N. McCarthy Boulevard Suite 100 Milpitas, CA 95035 USA

モデル名	米国 FCC ID	カナダ IC ID
ESY10I4	RBWESYI4	10757B- ESYI4
ESY15I4	RBWESYI4	10757B- ESYI4
ESY22I4	RBWESYI4	10757B- ESYI4

認証

この周辺機器は次の認証を取得しています:

- UL、FCC（米国） - クラス A
- cUL、IC（カナダ）
- CB（国際安全）
- CE（欧州） - クラス A
- VCCI（日本）
- RCM（オーストラリア）
- ANATEL(ブラジル)
- NOM(メキシコ)

電気電子機器廃棄物指令（WEEE）



この製品は家庭ごみと一緒に廃棄しないでください。回復や再利用ができる施設に廃棄してください。

Elo は特定の地域でリサイクリングの手配を行っています。これらの手配の利用方法に関する情報については、www.elotouch.com/e-waste-recycling-program/ をご覧ください。



同じタイプのバッテリーと交換してください。バッテリーを正しく交換しないと、火傷、火災、爆発の危険があります。バッテリーは地域の規制に従って廃棄してください。正しく取り扱わないと、火災や火傷の危険があります。 分解や圧縮、あるいは、60° C / 140° F を超える熱に晒したり、焼却しないでください。バッテリーが著しく膨張している場合は、使用を中断してください。

J-Moss (JIS C 0950) による特定化学物質の含有情報

装置名： 液晶ディスプレイ

モデル：

部品名	化学物質記号					
	Pb	Hg	Cd	Cr6+	PBB	PBDE
塗装部品 プラスチックの部品	O	O	O	O	O	O
金属筐体 金属部品	X	O	O	O	O	O
ワイヤーとケーブル コンポーネント	X	O	O	O	O	O
LCD パネル	X	O	O	O	O	O
タッチスクリーン	X	O	O	O	O	O
プリント回路基板	X	O	O	O	O	O
その他（CD、ケーブル等）	O	O	O	O	O	O
注記1：Oは算出対象物質の含有率が含有率基準値以下であることを示す。 注記2：除外項目は算出対象物質が含有マークの除外項目に該当していることを示す。 JIS C 0950 : 2021						

第 7 章: 保証内容

保証内容については、<http://support.elotouch.com/warranty/> をご覧ください

www.elotouch.com

弊社ウェブサイトで最新情報をご覧ください。

- 製品情報
- 仕様
- 今後のイベント
- プレスリリース
- ソフトウェアドライバ

Google、Android、Google Play および YouTube は Google LLC の商標です。

Elo タッチスクリーンの幅広い製品群の詳細については、www.elotouch.com, をご覧になるか、または、最寄りのオフィスまでお越しください。

北アメリカ
電話 +1 408 597 8000
ファックス +1 408 597 8001
elosales.na@elotouch.com

欧州
電話 +32 (0)16 93 01 36
EMEA.sales@elotouch.com

アジア太平洋
電話 +86 (21) 3329 1385
ファックス +86 (21) 3329 1400
www.elotouch.com.cn

ラテンアメリカ
電話 +52 55 2281-6958
elosales.latam@elotouch.com

